

悪堕ちTSフタナリに洗脳改造された元仲間と逆アナルでWメス穴調教される話。

ブローグ

ブルー「おい、イエローあまり前に出るな。俺が一発撃って、敵の数を半減させるまで……」

イエロー「大丈夫、大丈夫。これくらいならブルーの必殺技、ブラウ・不ファングは温存しておかないと。ぼくとリーダーなら10秒で全員のせるから」

ブルー「なら、まかせたぞ。それにしても、敵の数が少ないな……何かあるのか？」

イエロー「考えすぎだつて、ブルー。たまにはぼくたちのことも信用して、ラクしてよ」

ブルー「そんなに軽く考えてると……敵に罠にはまるぞ」

イエロー「へへ、忠告ありがとう、気をつけるね」

— *

ブルー「つく、最初の雑魚は罠だったか……」

イエロー「ブルー、リーダー、大丈夫？」

ブルー「お前に心配されるなんて……と強がりたいが俺のブラウ・不ファングが通用しない怪人が出て来るとは……」

イエロー「ぼくの連打も通用しないし、唯一通用するリーダーの必殺技にかけるしかないよね。今までもリーダーの必殺技で1撃倒せなかった怪人はいなかったから、きつと大丈夫」

ブルー「ああ、そうだな。サポートは俺に任せろ！」



イエロー「僕も足止め頑張るから、リーダーらしい格好いいところ、ぼくらに見せてよねッ！」

— *

ブルー「あ、あ、ああ!? んはぁ……つく、俺はこれくらいで、耐えて、んあ、あ、くうッ！」

イエロー「ん、あお、お、おああ、ぴっ!? だめ、頭の中に何かああああ!?」

ブルー「くそッ、何とかだっしゅっ……ん、おあっ……うあ、あ、んくう!?」

イエロー「あ……あ……何、これ!? な、ひうっ……はあ、はあ、んはあっ、ダメっ……ああッ」

ブルー「あああ、くあ、ひう、あ、んああ、体が、熱い!? くあ、あ、あああ！」

イエロー「んあ、ひああ、くぴい♡!? あ、書き込まれ、れ、や、だめ、んあああ！

ひゃい！ あ、全部書き込まれ♡ ひやうう♡!? しゅごおいしい♡♡♡♡
!?？」

ブルー「ごんな、ううッ、くひいっ!?……お、くあっ……ん、んぐっ!……くうっ、ふー、つぶあ!? あああっ……くあんんうっ!?……あ、あ、ああ……んひいっ……お、お、おあああ!!……あ、あ、あ、あ、あ……」

イエロー「いひい……あ、ああ♡ ひあああっ!!……んおっ、はあ、はあ♡……あひいっ、くあっああ、あああああ、あ、あ、あ、あ、あ、あ……」

ブルー 「うう、けっほ……開放、されたのか……？　なんか体が重い……おいリーダー
イエロー大丈夫か？　動けるなら返事をつ」

イエロー 「おはよう、ブルー。ん、ボクは大丈夫。うん、大丈夫だよ」

ブルー 「組織の奴らはいないようだ、マシンのトラブルかどうかは知らないが今のうちに脱出しよう。あの新型の怪人——は今は勝てないけど、あいつは後で全員で必ずぶっ飛ばしてやろうな、なッ、リーダーっ！」

イエロー 「えー、ダメだよブルー」

ブルー 「おいおい、冷静になれよイエローあいつにはこっぴどくやられたが……」

イエロー 「違う違う、ご主人様をあいっ呼ばわりはダメだよ？　しつけのなってる雌犬にはお仕置が必要かな？」

ブルー 「はあ？　大丈夫かイエロー？　あいつらに何か……」

イエロー 「ブルーっ、おすわり！」

ブルー 「きやい、んっ!?　え？　ええ!?　つく、体が勝手に、何だこれ!？」

イエロー 「へへ、いいコだね、ブルー。ちゃんとおすわりできてエライね♪　反抗的なのは表面だけ、中はしっかり洗脳済みだね」

ブルー 「お、お前……」

イエロー 「ぼくは二人の調教担当として、きっちりメス奴隷としての意識を洗脳で書き込んでもらってるの。体のほうもかわいい女の子に改造してもらって……ん♡おっぱいって思ったよりも気持ちいいね。あ、猫耳付けてもらってるの前のメカっぱい猫耳もよかったけどこっちも雌猫っぽくてエッチでいいよね♡」

イエロー「ふふふ、二人の視線でおちんちんうずうずしちゃう。ふたなりチンポ♡ 昔の僕のやつとは全然違って凶悪ですごいでしょ♡」

イエロー「最高の改造してもらったお礼に、これからは組織のためにいっぱい働いてお返ししないとね♡」

ブルー「な、イエロー、その身体!？」

イエロー「えへへ、可愛くなったよね♪ リーダーまで驚いた顔して黙りこんじゃって。ほら、二人とも自分の身体を見てみなよ。ブルーなんて僕よりおつきなおっぱいで、頭には犬耳の生体ユニットを移植済だよ♡ おちんちんがない分、完全に女の子でケモ耳メス奴隷だよ♡」

イエロー「そして、リーダーは……幼体化で、頭んつ分ぐらい小さくなって、とってもおいしそうでかわいく改造されちゃってるからね♡ えーっと、あ、そうそう、リーダーは男の娘奴隷候補だね。わからない♡ あれー、洗脳でそういう知識も書き込まれちゃってると思うけど、っていうかー、そのぴくんぴくんしてかわいく勃起してるおちんちん見ると、お尻の穴も期待でひくひくしてそうなんだけどなー、まあ、すぐにどういふことが教えてあげるから期待してて、ね♡」

ブルー「ああ、うそだろ……俺の身体が……くそ……でかいおっぱいまでつけやがって……」

イエロー「ブルー、女子なんだから、俺とか言わないの。あ、リーダーもブルーも、ぼくにはぜったいに、逆らえないよ。だって洗脳装置で、二人はぼくに服従するように書き込まれちゃってるからね」

ブルー「うう、組織はなんでそんなことを……イエロー、正気に戻れよ!」

イエロー「残念、これからはこれがぼくの正気だよ。組織のメス奴隷としての意識をしつかり書き込まれてるからね。二人もこの素晴らしい気分を味わってほしいんだけど、組織の方針で、肉体や精神の改造具合に変化をつけてるんだって。お互いに個性をもうけて、微妙な味わいを楽しむ、えへへ、趣向ってやつだよね。いい趣味してるよね。だから、ブルーとリーダーはぼくと違って、少しずつ調教して、洗脳して、ヒーローなんて忘れさせて立派なメス奴隷に仕上げてあげる♡」